

平成25年度
事業報告書

社会福祉法人 清快福社会
特別養護老人ホーム 清快園

平成25年度 事業報告書

目次

	ページ
第1章 法人事業報告（社会福祉法人 清快福祉会）	
1. 総括	1
2. 会議開催状況	2
(1) 理事会	2
(2) 評議員会	3
第2章 施設事業報告（特別養護老人ホーム 清快園）	
I 総括	4
1. 利用者サービス	4
2. 施設の整備	4
3. 職員研修・人材育成	4
4. 衛生管理	4
5. 防災管理	4
6. 地域交流	4
7. 施設の運営	5
II 各部門別報告	6
1. 相談支援課	6
2. 介護課	10
3. 看護課	14
4. 栄養課	17
5. 庶務課	19
III 地域社会との交流	24
1. 地域との連携	24
2. 地域交流	24
3. 慰問	26
4. ボランティア活動	26
5. 他施設との連携	26
IV 行事・クラブ活動	27
1. 行事の実施状況	27
2. クラブ活動の実施状況	28

第1章 法人事業報告

社会福祉法人 清快福祉会

1. 総括

今年度も、利用者に寄り添った介護を基本方針とし、その具体的取り組みとして、付添いや応対等の『パートナーシップ(職種に関係なく全スタッフが一丸となり、現在おかれている相手の立場に立った利用者個別の対応)』及び日常生活状況や対応状況等をお知らせする『利用者家族への近況報告』を介護福祉の原点に立って行ないました。これは、今後も継続していく所存であります。

利用者サービスにおきましては、ノロウイルス、サポウイルス等による感染症が発生しました。これは、比較的自立度の高い一人の方が発症し、本人が移動することによって蔓延してしまったものです。その対策として、現在、ウイルスや細菌を持ち込まないようにすべく、決められた場所における面会、生もの等の食べ物の持込みの禁止、手洗い・消毒等の徹底をスタッフ・家族が協力しながら予防を行なっています。

入退所状況につきましては、稼働率の低下があり、収支におきましても、これに伴う介護報酬における収入の低下がありました。これは、感染症の蔓延、気候変動に伴う体調不良から死亡退所が続いた影響もありますが、それ以前になぜ最小限に食い止められなかったのか等の反省すべき点を踏まえて気持ちを改め、稼働率が低下することのないようなサービス提供に努めます。なお、日常より、コスト意識の高揚と併せて、修理して使えるものは修理し、業者と協議して可能な限り低価格で購入する、使用頻度の低いものは修理・購入しない等のコスト削減も図りました。

また、人材育成につきましては、介護技術や対応技術等のノウハウと小回りの利く寄り添った家庭的な伝統を継承すべく研修等を行なっておりますが、ユニット型の他の法人施設における視察及び実地研修、ユニットケアの体制づくりに関する研修等も引き続き行なっております。なお、移転に伴う人員確保におきましては、ハローワーク、インターネット人材会社、各種学校等に対して新卒・既卒・中途を問わずに人材募集を行なっております。

一方、移転新築増改築計画におきましては、東京都との基本協議が終了、2月に着工し、順調に建築が進行しております。今後は、来年3月に竣工、その後、竣工検査等の各検査や定款申請等の各種手続きを経て、6月に開設、更なる後に、新館の改修工事、本館の取り壊し、各種手続きを経て、9月に計画完了の見通しとなりました。なお、新館における既存設備をどうするか等の具体的な方向性につきましては現在検討中であります。また、移転準備委員会を立ち上げましたので、次年度も引き続き、移動手順、運営体制等の移動における準備・調整を全部署が協働して行ないます。

役員及び評議員につきましては、今年度4月30日をもって任期が満了となりますので、新期に向けて3月に改選し、この中で、石川理事・評議員の後任として齊藤氏、東監事の後任として大串氏、神田評議員の後任として小倉氏、矢崎評議員の後任として原口氏が選任されました。

我々には30年間培った経験と知識がありますが、そのノウハウを活かして、今後とも多くの方々に愛される施設として、地域の方々と共同して高齢者福祉の充実に貢献していく所存であります。

以上

2. 会議開催状況

(1) 理事会

開催	議 題
第 1 回 5月31日(木) 16:00~	1. 平成23年度事業報告 2. 平成23年度収支決算報告及び監事監査報告 3. 理事の選任 4. その他 (1) 移転計画における進捗状況 (2) 事業経過報告
第 2 回 10月18日(木) 17:00~	1. 移転増改築計画 (1) 入札手続き (2) 土地の契約 (3) 借入れ (4) その他 2. その他 (1) 事業経過報告
第 3 回 11月15日(木) 17:00~	1. 移転増改築計画 (1) 工事予定価格 (2) 土地の契約 (3) 担保 (4) その他 2. 定款の一部変更
第 4 回 2月15日(金) 14:30~	1. 平成24年度第1回補正予算 2. 移転増改築計画における進捗状況 3. 移行時特別積立金の取り崩し 4. 給食の調理業務における委託 5. その他 (1) 事業経過報告
第 5 回 3月29日(金) 14:30~	1. 平成24年度第2回補正予算 2. 平成25年度事業計画 3. 平成25年度当初予算 4. 役員及び評議員の改選 5. 移転増改築計画における進捗状況 6. その他 (1) 事業経過報告

(2) 評議員会

開催	議 題
第1回 5月31日(木) 15:00~	1. 平成23年度事業報告 2. 平成23年度収支決算報告及び監事監査報告 3. 理事の選任 4. その他 (1) 移転計画における進捗状況 (2) 事業経過報告
第2回 10月18日(木) 16:00~	1. 移転増改築計画 (1) 入札手続き (2) 土地の契約 (3) 借入れ (4) その他 2. その他 (1) 事業経過報告
第3回 11月15日(木) 16:00~	1. 移転増改築計画 (1) 工事予定価格 (2) 土地の契約 (3) 担保 (4) その他 2. 定款の一部変更
第4回 2月15日(金) 13:30~	1. 平成24年度第1回補正予算 2. 移転増改築計画における進捗状況 3. 移行時特別積立金の取り崩し 4. 給食の調理業務における委託 5. その他 (1) 事業経過報告
第5回 3月29日(金) 13:30~	1. 平成24年度第2回補正予算 2. 平成25年度事業計画 3. 平成25年度当初予算 4. 役員及び評議員の改選 5. 移転増改築計画における進捗状況 6. その他 (1) 事業経過報告

第2章 施設事業報告

特別養護老人ホーム 清快園

I 総括

利用者の安心と満足度の充実に目指して、施設サービスの提供を行いました。

業務の体制及び分担を見直し、担当の細分化など、よりいっそう寄り添える介護に取り組みました。今後も、利用者の満足度をいかに高められるかを職員一丸となって取り組んでまいります。

全ての職員が介護現場に携わるという組織が一体となった取り組みと家族へ利用者の日常の様子を伝える定期の便りにつきましては、信頼関係とサービスの向上に努めて行なってまいりましたが、今後も継続いたします。

感染症対策につきましては、保健所等から近隣でのノロウイルス感染や原因不明の嘔吐や下痢症状の事例が多発しているとの注意報を受けて、施設内への侵入と蔓延の防止、手洗いの徹底、持ち込み物への注意、嘔吐物や排泄物等の処理管理の徹底指示を行なうなど十分に注意喚起を促して実践しております。しかし、残念ながら本25年3月の初旬に感染者が現れ、検査結果から、サボウイルスというノロウイルスと同じ科に属する同様な症状を起すウイルスに感染したと診断されました。結果、利用者33名、職員7名が発症し、終息までに4週間を要してしまいました。その間、事業にも制約を受けることとなり、感染症への対策の難しさを職員が皆痛感し、全員が「もう繰返さない」との認識に立って、今後の業務に取り組んでおります。

人材育成につきましては、月間スケジュールで介護課勉強会の開催、理学療法士による利用者個別のベッドからの移乗や体位変換方法に関する講習会、第三者委員会による講習会等、職員の技術や知識の向上を図るべく、介護職全員参加型の取り組みを行っております。皆がより良いサービス提供への意識向上がみられ、今後も継続いたします。また、移転への取り組みとして、ユニット型を想定したサービス提供の訓練を行っております。

1. 利用者サービス

事業計画に則り、利用者の日常生活の自立に向けた施設サービス計画を策定し、個別ケアの充実に努めました。

- ① 食事につきましては、給食業務効率化のため、引き続き、調理業務の業者委託を継続しました。内容を充実するために、施設と業者の直接的な会議を設け、意見交換を積極的に行いました。
- ② 入浴につきましては、個々の状態確認と把握を行い、健康の維持管理と安全な入浴に努めました。
- ③ 排泄につきましては、パソコンデータで排泄状況を個別管理しながら、排泄の自立に向けた援助に努めました。
- ④ 健康管理につきましては、予防医学としての対応と疾病の早期発見・治療に努め、事故等においては迅速な受診に努めました。
- ⑤ リハビリテーションにつきましては、個々の残存能力を最大限に活用することに重点を置き、設備面や用具の見直しを含め、日常生活の自立に向けた援助に努めました。

2. 施設の整備

年間スケジュールに則り、各設備の点検等のメンテナンスを行いました。

3. 職員研修・人材育成

各種施設外研修会への参加、近隣他施設へ研修受講、また、施設内研修においては、必須項目の研修はもとより、介護課勉強会や理学療法士による移乗に関する研修、おむつメーカーのアドバイザーによる技術研修等を行いました。また、芳洋会日の出ホーム、ほうえい会栄光の杜との三施設第三者委員会において、合同研修を各施設の持ち回りでを行い、職員の資質の向上にも努めました。

4. 衛生管理

計画的に全館の消毒とワックス清掃を実施し、居住環境の向上に努めました。また、感染症対策についても研修会を開催し、蔓延予防に努めました。

5. 防災管理

防災においては、防災設備の法定定期点検と随時の設備メンテナンスはもとより、防災委員会の開催、毎月の防災訓練の実施により有事に備えました。また、年間の防災計画の他に、第三自治会防災訓練への参加や、第三自治会、泉会日の出舎、芳洋会日の出ホーム、ほうえい会栄光の杜、日の出町消防団、秋川消防署との合同により第三自治会との災害活動相互応援協定に基づく防災訓練を日の出ホームにて実施予定でありましたが、荒天のため中止となりました。また、日の出町総合

6. 地域交流

施設の専門的な機能を地域に提供することを基本的な考え方として、第三自治会や谷戸地域自然保存会等への活動協力をはじめとして、各団体の活動の受け入れ、各種学校に対する学習協力等、積極的な受け入れに努めました。

地域の方々を招待し、納涼祭を開催して地域交流を深めました。

7. 施設の運営

「福祉サービス第三者評価」を昨年度に続き受審しました。これは、内部だけでは気づかない点の指摘等があり、着実に介護サービスの向上に繋がっております。また、介護職員の勉強会を定期的に行なう等の職員資質の向上に努めました。

Ⅱ 各課別報告

1. 相談支援課

平成25年度相談支援課としましては、常にサービスを受ける立場に立ち、良質かつ適切なサービス提供に重点を置いて、サービスの向上に努めました。

- ① 入所相談
基本方針、利用料金、サービス内容等を見直しています。また、施設やサービスに関する各種の情報を公開することにより、運営及び経営の透明化に努めています。
- ② ケアマネジメント
施設サービス計画書(今後の方針)、アセスメント総括表、モニタリングシート等を用いて、生活全般の解決すべき課題の評価を実施しました。また、今後も日常かつ継続的なプラン点検を行ない、細かな点まで配慮が行き届くように努めていきます。
- ③ 家族との連携
家族の皆様にご自身の状況に合わせた日常の状況報告(「日常のご様子」(手紙や写真))を行ないました。お礼の電話や手紙をいただいております。近況や介護内容の連絡を多く行なうことによって、より絆を深めることができました。今後も、利用者・家族の皆様のご気持ちに寄り添いながら支援いたします。
- ④ ボランティア
ボランティアコーディネーターが窓口となってスムーズな受け入れに努めています。熱心にボランティア活動をされている方に対しては、感謝状や記念品を贈呈いたしました。また、様々な広報活動を利用してボランティアの募集を行ない、行事やクラブ活動以外にも囲碁等の個別の趣味活動のサポートの充実も図りました。

(1) 利用者の状況

① 男女別の年齢 (H26. 3. 31現在 在籍136名)

年齢	男	女	計
60～64	0	0	0
65～69	1	2	3
70～74	6	4	10
75～79	8	9	17
80～84	8	24	32
85～89	4	30	34
90～94	3	23	26
95～99	0	10	10
100～	1	3	4
合計	31	105	136
平均年齢	80.58	86.55	85.19

② 在園期間 (H26. 3. 31現在 在籍136名)

期間	男	女	計
1月以内	0	0	0
1ヶ月超6ヶ月以内	11	6	17
6ヶ月超1年以内	6	7	13
1年以上	8	18	26
2年以上	3	13	16
3年以上	3	13	16
4年以上	1	14	15
5年以上	1	5	6
6年以上	0	8	8
7年以上	0	8	8
8年以上	0	3	3
9年以上	0	1	1
10年以上	0	3	3
11年以上	0	0	0
12年以上	0	1	1
13年以上	0	0	0
14年以上	0	0	0
15年以上	1	0	1
16年以上	0	0	0
17年以上	0	0	0
18年以上	1	0	1
19年以上	0	1	1
20年以上	0	0	0
合計	35	101	136
平均在園期間	2.32	4.09	3.63

③ 要介護度別利用者状況 (H26. 3. 31現在 在籍136名)

介護度	男		女		合計	
	該当者数	旧措置者数	該当者数	旧措置者数	該当者数	旧措置者数
要支援1	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0
要介護度1	1	0	9	0	10	0
要介護度2	9	0	14	0	23	0
要介護度3	10	2	26	0	36	2
要介護度4	8	0	36	0	44	0
要介護度5	3	0	20	1	23	1
合計	31	2	105	1	136	3
平均介護度	3.10	3.00	3.42	5.00	3.35	3.67

④ 月別稼働率

(H25. 4. 1～H26. 3. 31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
稼働率	93.76	97.19	97.05	97.05	97.21	96.45	97.33	97.71	97.05	97.56	97.14	97.93	96.95

⑤ 入退園状況一覧表

年月	前月末		入 園					退 園					当月末 在籍	
	在籍		在宅	社会福祉施設	介護老人保健施設	医療機関	計	死亡	家族引取り	社会福祉施設	介護老人保健施設	長期入院		計
H25. 4	138		1	1	1	1	4	5					5	135
5	134		4	1		2	7	5					5	135
6	138				1	1	2	1					1	138
7	136		2		1		3						0	140
8	137				1	1	2	3			1		4	139
9	138					3	3	2					2	137
10	139		2		1	1	4	3					3	133
11	140		1	1	1	1	4	4			1		5	132
12	139		4				4	2				1	3	133
H26. 1	140					1	1	1					1	132
2	140			1	2		3	5					5	135
3	138		1		1		2	5					5	135
合計	1657		15	4	9	11	39	36	0	0	1	2	39	1624

⑥ 実施機関別入所状況一覧表 (H26. 3. 31現在 在籍136名)

出身地区	男	女	計	出身地区	男	女	計
荒川区	0	1	1	昭島市	1	3	4
江戸川区	0	0	0	稲城市	0	1	1
葛飾区	0	0	0	小平市	0	1	1
新宿区	0	5	5	八王子市	1	2	3
練馬区	0	0	0	御蔵島村	0	0	0
渋谷区	0	1	1	武蔵野市	7	14	21
板橋区	0	0	0	日の出町	1	8	9
杉並区	1	0	1	立川市	2	4	6
千代田区	0	1	1	調布市	2	4	6
世田谷区	0	1	1	あきる野市	1	5	6
台東区	1	4	5	鎌倉市	0	0	0
中野区	8	27	35	西東京市	4	16	20
文京区	0	0	0	福生市	0	0	0
江東区	0	1	1	東村山市	0	1	1
品川区	0	0	0	小金井市	0	0	0
大田区	1	0	1	相模原市	0	0	0
身延町	1	1	2	武蔵村山市	0	1	1
狛江市	0	0	0	府中市	0	0	0
倉敷市	0	1	1	桧原村	0	1	1
飯塚市	0	1	1				0
区部計(15件)	12	44	56	市町村計(18件)	19	61	80

(2) 利用者の収入及び預り金等の状況

平成24年度の利用者の預り金の管理状況、年金等の収入状況に關しましては、次のとおりとなります。また、預り金の収支状況につきましては、報告書にて年4回家族の皆様に確認いただきました。

① 預り金等の管理状況

施設が管理している者	136名 (3/31現在)
遺留金品を有した人数	35名
収支状況の確認回数	年4回
本人等への収支状況の報告	年4回 (一人当たり)

② 年金・恩給等受給状況 (併給含む) (H26.3.31現在 在籍136名)

区分 種別	施設管理分						家族管理分						合計
	通算	老齡	遺族	障害	その他	小計	通算	老齡	遺族	障害	その他	小計	
国民年金(旧法)	2	8		1		11	4	30				34	45
国民年金(福祉年金)						0						0	0
厚生年金(旧法)	3	2				5	6	17	17			40	45
国民・厚生年金(新法)		6	1	1		8		28	3	6		37	45
各種共済年金		2	1			3		4	2			6	9
各種恩給						0			2			2	2
年金基金						0			4			4	4
無年金	無収入(生活保護)	15				15	3					3	18
	家族の扶養(生活保護なし)					0	2					2	2
	預貯金	1				1	2					2	3
	生活保護費受給	12				12						0	12
合計	33	18	2	2	0	55	17	79	28	6	0	130	185

③ 月別介護扶助受給者状況 (H25.4.1~H26.3.31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
受給者数	34	34	34	33	33	33	33	33	31	30	32	31

④ 介護報酬徴収状況 (H26.3.31現在 在籍136名)

本人支払い額の徴収該当者	126
食費単給該当者	5
利用者負担の減免利用者	115

(3) 施設サービス計画

利用者への聞き取り、家族アンケートの実施、家族参加型のカンファレンスの開催等により、利用者本人や利用者家族の希望を反映した計画作りに努めました。今年度は、カンファレンスへの家族の出席数も増えました。今後もより一層の充実を図ります。

① 施設サービス計画総ケース数 …… 147件 (モニタリング後の見直しと計画の見直しを含む)

② サービス担当者会議の開催状況 …… 147件 (家族参加、65家族)

2. 介護課

(1) 日常生活の支援状況

① 本館2階；

ユニット化に向けて個別担当制を定着することができ、環境衛生や整容など責任を持ち行うことが出来ました。また、職員のスキルアップのため、施設内研修など多くの職員参加できるよう取り組むことが出来ました。利用者個々への関わりと楽しんで頂ける時間を提供できるよう引き続き努力を継続して行きたいと思えます。

② 本館3階；

グループ化と個別ケアについて推進することが出来ましたが、更に深い個別ケアに取り組んで行きたいと思えます。また、職員のスキルアップについて、施設内研修などの参加をし推進しましたが、日頃よりの気づき、改善策を検討実施することが、今後の課題に上げられます。来年度は、その課題を目標として行きたいと思えます。また、環境衛生保持なども十分とは言えないため、引き続き努力をして行きたいと思えます。

③ 新館；

新職員も加わり、プロとして自覚したケアを行うよう、日々、各職員が努力をして来ましたが、言葉遣いなど未熟な点もあり、利用者に迷惑をかけたかも知れません。今後も引き続き、安心して生活できるよう、目標を継続して行きたいと思えます。環境衛生保持など、気配りをし清潔保持することができました。また、ヒヤリハットなどで危険個所の改善に努めてました。職員が日頃から利用者の笑顔を引き出すよう努力をしてきました。過ごしやすい生活の場を利用者と一緒を作るような雰囲気作りを引き続き行って行きたいと思えます。

(2) 面会・外泊状況

(H26.3.31現在 在籍136名)

在園期間	面会なし	1回	2～4回	5～9回	10～29回	30～39回	40～49回	50～59回	60～69回	70回以上	計	外泊なし	1～4回	5～9回	10回以上	計
1年未満	3	2	12	4	12	2	1	1	1		38	35	3			38
1年以上			2	2	10	1	1	1	1	1	19	18	1			19
2年以上	1		6	3	5	1				1	17	17				17
3年以上	4	1	2	4	3	1		1		2	18	18				18
4年以上	3		6	2	2					1	14	14				14
5年以上	3		1		1						5	5				5
6年以上	2		1		2						5	5				5
7年以上	1	1	1	3		2					8	8				8
8年以上	1				1	1					3	3				3
9年以上	1	1									2	2				2
10年以上					1		1				2	2				2
11年以上											0	0				0
12年以上	1										1	1				1
13年以上		1									1	1				1
14年以上	1										1	1				1
15年以上											0	0				0
16年以上											0	0				0
17年以上											0	0				0
18年以上	1							1			2	2				2
19年以上											0	0				0
20年以上											0	0				0
合計	22	6	31	18	37	8	3	4	2	5	136	132	4	0	0	136

(3) 居室の状況

(H26.3.31現在 在籍136名)

区分	1人部屋	2人部屋	4人部屋	静養室	計
室数	10	9	28	2	49
定員数	10	18	112	—	140
現員	10	18	108	0	136

(4) 介護状況 (H26. 3. 31現在 在籍136名)

① 食事

食事状況一覧表 (上段; 本館2階、中段; 本館3階、下段; 新館)

	自立			要介助				計	
	食堂	居室	小計	一部介助		全面介助			小計
				食堂	居室	食堂	居室		
男	7	0	7	1	0	0	0	1	8
	2	0	2	7	0	1	0	8	10
	8	0	8	4	0	1	0	5	13
女	18	0	18	11	0	11	0	22	40
	13	0	13	14	0	12	0	26	39
	13	0	13	8	0	5	0	13	26
計	25	0	25	12	0	11	0	23	48
	15	0	15	21	0	13	0	34	49
	21	0	21	12	0	6	0	18	39
合計	61	0	61	45	0	30	0	75	136

② 入浴

ア 入浴状況一覧表 (上段; 本館2階、中段; 本館3階、下段; 新館)

	自立 (一般浴)	要介助				小計	計
		一般浴 (部分介助)	車椅子浴 (部分介助)	機械浴 (特浴)	清拭		
男	0	1	0	7	0	8	8
	0	3	0	7	0	10	10
	0	3	0	10	0	13	13
女	0	6	18	16	0	40	40
	0	6	13	20	0	39	39
	0	9	0	17	0	26	26
計	0	7	18	23	0	48	48
	0	9	13	27	0	49	49
	0	12	0	27	0	39	39
合計	0	28	31	77	0	136	136

イ 入浴介助状況一覧表

	一般浴	車椅子浴	機械浴(特浴)
1人1週あたりの回数	2回	2回	2回
入浴実施曜日	日曜～土曜	日曜～土曜	日曜～土曜
1人1回あたりの入浴時間	10分	10分	8分
1回あたりの入浴人員	10～15人	10～15人	13～30人
1回あたりの介助人員	2～3人	3～4人	4人

③ 移動状況

身体状況別移動方法一覧表 (上段; 本館2階、中段; 本館3階、下段; 新館)

	自立				要介助				車椅子使用者計	計
	独歩	杖・歩行器等	車椅子	小計	部分介助	全面介助	小計	寝たきり		
男	2	0	3	5	3	0	3	0	6	8
	1	1	2	4	0	6	6	0	8	10
	2	0	3	5	3	5	8	0	11	13
女	6	0	8	14	10	16	26	0	34	40
	2	1	1	4	12	23	35	0	36	39
	2	1	2	5	11	10	21	0	23	26
計	8	0	11	19	13	16	29	0	40	48
	3	2	3	8	12	29	41	0	44	49
	4	1	5	10	14	15	29	0	34	39
合計	15	3	19	37	39	60	99	0	118	136

④ 排泄状況一覧表 (上段；本館2階、中段；本館3階、下段；新館)

	自立	要介助									計
		トイレ		便器		オムツ		併用		小計	
		全面介助	部分介助	全面介助	部分介助	常時	夜間のみ	トイレ・便器	オムツ・便器		
男	3	0	1	0	0	1	1	2	0	5	8
	1	0	1	0	0	5	3	0	0	9	10
	4	0	0	0	0	2	2	3	2	9	13
女	6	0	6	0	0	15	8	4	1	34	40
	4	2	0	0	0	25	8	0	0	35	39
	4	0	2	0	0	9	6	4	1	22	26
計	9	0	7	0	0	16	9	6	1	39	48
	5	2	1	0	0	30	11	0	0	44	49
	8	0	2	0	0	11	8	7	3	31	39
合計	22	2	10	0	0	57	28	13	4	114	136

⑤ 整容・着替え・洗濯状況一覧表 (上段；本館2階、中段；本館3階、下段；新館)

	自立	整容				着替え					洗濯				
		要介助			計	要介助				計	要介助				計
		部分介助	全面介助	小計		自立	部分介助	全面介助	小計		自立	部分介助	全面介助	小計	
男	5	3	0	3	8	0	2	6	8	8	0	0	8	8	8
	0	3	7	10	10	0	3	7	10	10	0	0	10	10	10
	7	2	4	6	13	5	2	6	8	13	0	0	13	13	13
女	16	5	19	24	40	5	17	18	35	40	0	0	40	40	40
	2	14	23	37	39	2	12	25	37	39	0	0	39	39	39
	7	6	13	19	26	6	5	15	20	26	0	0	26	26	26
計	21	8	19	27	48	5	19	24	43	48	0	0	48	48	48
	2	17	30	47	49	2	15	32	47	49	0	0	49	49	49
	14	8	17	25	39	11	7	21	28	39	0	0	39	39	39
合計	37	33	66	99	136	18	41	77	118	136	0	0	136	136	136

⑥ 体位交換状況

	対象人員
褥瘡者	3名
その他	33名

⑦ 日常生活動作状況

介助の種類	備考	一部介助	全部介助
食事	一部：スプーン等を使用し、一部介助すれば食事ができる。 全部：全て介助を要する。	24	20
入浴	一部：身体を洗うときや、浴槽の出入りに介助を要する。 全部：自分でできないので全て介助を要する、あるいは機械浴。	43	87
排泄	一部：介助があれば簡易便器およびトイレでできる。夜間はおむつを使用する。 全部：常時おむつを使用している。	32	50
おむつ	一部：夜間のみの方。(全部介助の内数) 全部：常時使用者	28	50
着替え	一部：手を貸せば着替えができる。 全部：自分でできないので全て介助を要する。	20	71
整容	一部：爪切り、耳掃除、歯磨き、髭剃り等について一部介助すれば行うことができる。 全部：上記項目について全て介助を要する。	50	79
寝返り	一部：少し手を貸せば寝返りできる。 全部：1人では寝返りできないので全て介助を要する。	17	22
移動	一部：付添が手や肩を貸せば歩ける。または車椅子等に介助して乗せた後、自力で施設内を移動できる。 全部：全て介助を要する。	26	59
移乗	一部：手を貸せば車いすに移乗することができる。 全部：全て介助を要する。	34	41
車椅子使用者		113	
認知症状のある利用者		120	
褥瘡者	計 3	内施設内 (3)	内施設外 (0)

(5) 事故防止対策 (H25. 4. 1～H26. 3. 31)

- ① ヒヤリ・ハット報告 ; 年度内件数 …… 298 件
 ② 事故報告 ; 年度内件数 …… 45 件
 ③ 苦情・要望等

	苦情	要望
受付	15 件	0 件
継続中または未処理	0 件	0 件
処理済	15 件	0 件
うち具体的な対策を講じたもの	15 件	0 件

※「具体的な対策」とは、各々の苦情に対して行った対応策・改善策をいい、例えば設備関係では修理等、サービス関係では、研修の実施やローテーションの見直し等行った場合の件数を記入する。

④ 身体拘束の状況

性別	年齢	入所年月日	拘束開始年月日	拘束解除の時間帯	拘束の必要な理由	拘束の方法
女性	91歳	平成22年 9月8日	H24. 12. 20	6:30～19:30 オムツ交換以外 臥床時	臀部の掻き壊し予防	ミトン手袋(両手)

3. 看護課

利用者各自の生活を尊重して、現在の健康状態を維持しつつ低下することがないようにリハビリを個別に行いました。また、疾患に関しましては、早期の発見と治療を図りました。

(1) 医療状況

① 施設内検診 平成26年 3月実績

内訳	診療	投薬	注射			検査	処置
			点滴	静脈	筋肉		
実人員	80	150	1	0	0	0	50
延人員	102	560	5	0	0	0	840

② 受診 (H25. 4. 1~H26. 3. 31)

科目内訳	内科		外科		整形外科		耳鼻咽喉科		眼科	
	外来	往診	外来	往診	外来	往診	外来	往診	外来	往診
実人員	11	80	0	/	11	/	0	/	5	/
延人員	33	960	0	/	25	/	0	/	12	/
科目内訳	皮膚科		婦人科		泌尿器科		精神科		神経科	
実人員	17	0	4	/	4	/	0	16	0	/
延人員	47	0	7	/	15	/	0	192	0	/
科目内訳	脳外科		歯科		X線		その他			
実人員	21	/	1	35	0	/	0	/		
延人員	33	/	1	960	0	/	0	/		

③ 入退院の状況 (H25. 4. 1~H26. 3. 31)

入院期間	入院者数
1日~30日	35
31日~60日	4
61日~90日	2
91日以上	0
計	41

参考

ノロウイルス感染症発生状況				
発症期間		平成25年4月~平成26年3月		
実人数	男	0	女	0
	計	0		0
延人数	男	0	女	0
	計	0		0
点滴	実人数	0	延人数	0
入院		0		

④ 健康診断実施状況 (H25. 4. 1~H26. 3. 31)

区分	春	秋	毎月	計	備考
X線撮影	137	/	/	137	
体重測定	/	/	135	1632	体重測定は年12回実施
血圧測定	/	/	135	1632	年12回定期 必要時施行
検尿	137	/	82	219	新入所、要検査必要時含む
インフルエンザ予防接種	/	132	/	132	
計	274	132	352		

⑤ 協力医療機関 (H26. 3. 31現在)

医療機関名	科目	所在地	往診の有無
望月クリニック	精神科	八王子市	○
梅郷歯科クリニック	歯科	青梅市	○
日の出ヶ丘病院	内科	日の出町	×
高木病院	整形外科・内科・外科・他診療科	青梅市	×
佐藤病院	内科・他診療科	神奈川県足柄上郡金子	○

⑤ 疾患別状況（重複あり）

(H26.3.31現在)

区分	男	女	計	区分	男	女	計
※ 循環器系疾患	8	98	106	※ 婦人科疾患	0	5	5
高血圧症	4	56	60	婦人病	0	0	0
低血圧症	0	0	0	乳がん	0	5	5
心疾患	2	32	34	その他	0	0	0
脳動脈硬化症	1	4	5	※ 呼吸器系疾患	0	1	1
めまい	0	0	0	喘息	0	1	1
その他	1	6	7	気管支疾患	0	0	0
※ 消化器系疾患	6	53	59	その他	0	0	0
便秘症	2	32	34	※ 運動機疾患	2	88	90
胃腸疾患	0	0	0	関節症	0	30	30
肝機能障害	1	4	5	腰痛症	0	0	0
大腸がん	0	3	3	骨折後遺症	2	46	48
胃がん	0	2	2	骨粗鬆症	0	10	10
その他	3	12	15	その他	0	2	2
※ 神経筋疾患	7	61	68	※ 代謝系疾患	6	22	28
脳卒中後遺症	7	53	60	糖尿病	6	21	27
神経痛	0	0	0	高脂血症	0	0	0
パーキンソン病	0	2	2	甲状腺	0	1	1
その他	0	6	6	その他	0	0	0
※ 神経科疾患	8	110	118	※ 血液系疾患	0	6	6
不眠症	1	13	14	貧血	0	6	6
老人性認知症	2	39	41	その他	0	0	0
アルツハイマー型認知症	1	26	27	※ 眼科疾患	1	19	20
脳血管性認知症	1	5	6	眼疾患	1	19	20
統合失調症	2	10	12	その他	0	0	0
その他	1	17	18	※ 耳鼻科系疾患	0	5	5
※ 皮膚疾患	2	6	8	難聴	0	3	3
老人性掻痒症	0	0	0	その他	0	2	2
白癬	0	2	2	※ 泌尿器科疾患	3	9	12
褥瘡	2	4	6	泌尿器疾患	2	1	3
陳旧性梅毒	0	0	0	その他	1	8	9
その他(疥癬、臀部発疹)	0	0	0	※ その他の疾患	0	0	0
※ 内科疾患	0	6	6	先天性聾啞	0	0	0
膠原病	0	0	0	その他	0	0	0
関節リウマチ	0	4	4				
上咽頭がん	0	1	1				
その他	0	1	1				

(2) リハビリテーション実施状況

① 各訓練別実施状況一覧表

年月	機能訓練		作業療法			学習療法・回想法等			フロア体操			上肢・嚥下・口腔体操			マッサージ (症状チェック・物理療法を含む)	
	回数	人数	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数
H25. 4	20	223	4	63	11.3%	6	75	8.9%	8	423	68.7%	3	266	70.1%	20	247
5	20	306	4	85	15.2%	6	53	6.3%	8	363	60.6%	3	154	68.8%	20	268
6	17	218	4	99	17.2%	6	55	6.5%	5	308	68.4%	3	293	69.8%	17	186
7	19	247	4	118	21.1%	7	85	8.7%	6	368	68.1%	5	481	68.7%	19	259
8	20	263	4	100	19.0%	6	64	7.6%	5	294	63.8%	3	293	69.8%	20	247
9	16	244	4	89	15.9%	5	43	6.1%	4	237	64.2%	4	384	68.6%	16	201
10	20	295	4	84	15.0%	8	107	9.6%	7	428	67.9%	5	464	67.0%	20	319
11	17	225	4	90	16.1%	5	49	5.0%	5	320	71.1%	4	394	70.4%	17	244
12	19	264	4	90	16.1%	7	77	7.9%	7	435	69.0%	3	281	66.9%	19	213
H26. 1	18	234	4	92	16.4%	7	73	7.4%	6	343	63.5%	2	187	66.8%	18	265
2	17	163	4	97	17.4%	6	64	7.6%	5	304	67.6%	4	387	69.1%	17	210
3	17	218	3	53	12.6%	9	110	8.7%	7	409	69.5%	1	104	74.3%	17	151
合計	220	2900	47	1060	16.1%	78	855	7.5%	73	4232	66.9%	40	3688	69.2%	220	2810

② 理学療法士機能評価人数 (H25. 4. 1~H26. 3. 31)

	H25.										H26.			合計
	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
日数	7	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	2	5	85
人数	33	34	43	41	40	38	35	39	47	47	10	17	424	

長谷川式評価・・・ 年3回

③ 個別リハビリ計画者数

平成25年度	172名
--------	------

4. 栄養課

行事に合わせた食事の提供と共にカード添付を実施し楽しみのある食事づくりに努めました。

(1) 食事・栄養状況

① 栄養状況

平成25年 6月実績

区分	エネルギー	蛋白質	カルシウム	ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC	鉄
栄養基準量 (A)	1457Kcal	51.3g	614mg	671ng	0.94mg	1.05mg	100mg	6.2mg
実施分 (B)	1456Kcal	53.4g	545mg	610ng	1.13mg	0.93mg	95mg	5.7mg
摂取量比率 [%] (B/A)	99.93%	104.09%	88.76%	90.91%	120.21%	88.57%	95.00%	92.68%

② 食事形態別状況

(年間平均数)

	常食	粗刻み	刻み	ミキサー	ゼリー	経管
合計	38.8	22.4	48.3	14.3	1.6	5.6

(2) 給食実施状況

① 年間定例行事食

行事	実施日	回数
納涼模擬店	8月17日	1回
敬老式典	9月14日	1回

② 年間行事食

実施月	行事	主なメニュー
5月	端午の節句	こいのぼりゼリー
7月	七夕	冷麦・ささみジュレかけ・天の川ゼリー・かき揚げ
	土用丑の日(7/22)	うなぎちらし・清まし汁・牛肉冬瓜煮物・きゅうり酢
8月	納涼模擬店	おやつ：焼きそば (地域交流主体)
9月	月見(9/19)	吹雪まんじゅう
	敬老祝い膳	赤飯・刺身・天ぷら盛り合わせ・ふろふき大根・フルーツ
	彼岸	おはぎ
12月	クリスマス	洋風ピラフ・シーフードシチュー・ツリーサラダ・カナルゼリー
1月	元旦	(朝) ゆかりごはん・清まし汁・錦糸卵正しんじょ・数の子・なます
		(昼) 赤飯・雑煮風・祝い肴・お煮しめ・花形みかん
	2日	ちらし寿司・寒風汁・赤魚粕漬け焼き・里芋揚げ煮・青菜浸し・いちご
	3日	ごはん・お吸い物・鮭の柚子焼き・林檎吹き寄せ・芋ようかん
3月	ひな祭り	鯛めし・清まし汁・炊き合わせ・菜の花浸し
	彼岸	カステラ
毎月	選択食	第3火曜日 (各707-3ヶ月1回)
毎月	赤飯の日	第2火曜日

(3) 給食調理業務委託

- ・「楽しい食事」の一環として、行事食の際にメッセージカードを添えました。
(七夕、敬老の日、クリスマス、元旦、ひな祭り)

(4) 検食

保存期間	有 (素材・調理済)
温度	-20℃以上
期間	14日間

(5) 衛生

〇-157、ノロウィルス等をはじめとした食中毒対策

- ・ 食材搬入状態記録簿
- ・ 加工温度温度管理表
- ・ ダンボール排除
- ・ 次亜塩素剤での拭き取り消毒 (ドアノブ・配膳車車輪)

まとめ

- ・ 感染予防に努め安全な食事作りに配慮し、選択食メニューもご利用者の意見を反映し実施いたしました。(いなり寿司・エビフライ)

4. 庶務課

(1) 職員の状況

① 職種別配置状況一覧表 (H26.3.31現在) (派遣を除く)

区分 職種	基準	現在員					比較
		常勤	非常勤数	非常勤換算	兼務	常勤換算計	
施設長	1	1				1	0
事務員	-	3	2	1.05		4.05	4.05
生活相談員	2	4			3	4	2
介護支援専門員	2	4			3	4	2
ケアワーカー	43	45	18	10.5		55.5	12.5
看護師	4	6	0	0		6	2
管理栄養士	1	1				1	0
医師	-		4	0.2		0.2	0.2
精神科医	-		1	0.02		0.02	0.02
機能訓練指導員	1.4	1	1	0.35		1.57	0.17
理学療法士			1	0.15			
作業療法士			1	0.07			
営繕員	-		2	0.7		0.7	0.7
警備員(管理当直)	-		3	1.2		1.2	1.2
清掃・洗濯作業員	-		9	5.3		5.3	5.3
計	54.4	65	42	19.5	6	84.54	30.14

② 職種別異動状況一覧表 (H25.4.1~H26.3.31) (兼務は内数、派遣を除く)

区分 職種	期首			採用			退職			期末		
	常勤	非常勤	兼務	常勤	非常勤	異動	常勤	非常勤	異動	常勤	非常勤	兼務
施設長	1									1	0	
事務員	4	1			1		1			3	2	
生活相談員	3		3	2			1			4	0	3
介護支援専門員	4		3	1			1			4	0	3
ケアワーカー	41	16		10	3		6	1		45	18	
看護師	5			3			2			6	0	
管理栄養士	1									1	0	
医師		3			2			1		0	4	
精神科医		1								0	1	
機能訓練指導員	1	1								1	1	1
理学療法士		1								0	1	
作業療法士		1								0	1	
営繕員		3						1		0	2	
警備員(管理当直)		4						1		0	3	
清掃・洗濯作業員		9								0	9	
計	60	40	6	16	6	0	11	4	0	65	42	7

③ 常勤職員の平均年齢及び勤続年数 (H26.3.31現在)

職種	平均年齢	勤続年数	職種	平均年齢	勤続年数
施設長	56.83	5.16	ケアワーカー	38.75	6.19
事務員	49.63	11.25	看護師	53.76	4.11
生活相談員	37.50	1.85	機能訓練指導員	50.33	10.08
介護支援専門員	42.81	2.06	管理栄養士	45.75	25.00

(2) 会議・委員会開催状況

名称	開催回数	曜日	出席職種
職員会議	3	第4水曜	施設長、他当日出勤全職員
責任者会議	12	第1水曜	施設長、副施設長、庶務課長、相談支援課主任、看護主任、介護課長、介護主任、栄養課長
ケアスタッフ会議	本館2階: 12 本館3階: 12 新館: 12	第4水曜	当日出勤全介護職員
ケアリーダー会議	12	第1水曜	介護課長、介護主任、介護主任補
ケアスタッフ全体会議	1	不定期(随時)	当日出勤全介護職員
医務会	5	第1火曜	看護主任、看護副主任、看護師、機能訓練指導員
厨房会	12	月1回	管理栄養士、給食調理業務受託業者スタッフ
衛生健康管理委員会	12	第1水曜	施設長、副施設長、庶務課長、衛生管理者、相談支援課主任、看護主任、介護課長、介護主任、介護主任補、栄養課長
防災管理委員会	5	偶数月、 第3水曜	施設長、副施設長、庶務課長、防火管理者、防災委員、相談支援課主任、介護課長、看護主任、栄養課長
安心・安全委員会	11	第2水曜	施設長、副施設長、庶務課長、生活相談員、看護主任、介護課長、介護主任、介護主任補、安全安心委員、栄養課長
サービス向上委員会	0	年4回 第3水曜	施設長、生活相談員、介護支援専門員、各部門より選任の代表者
ケースカンファレンス	147	随時	施設長、生活相談員、介護支援専門員、看護主任、機能訓練指導員、栄養課長、介護主任(担当フロア)、担当ケアワーカー
行事实行委員会	12	第4月曜	施設長、副施設長、庶務課長、生活相談員、看護主任、介護課長、介護主任、介護主任補、行事委員、栄養課長
納涼際実行委員会	5	第1水曜	施設長、副施設長、庶務課長、生活相談員、看護主任、介護課長、介護主任、介護主任補、栄養課長
次年度打ち合わせ	0	不定期(随時)	施設長、副施設長、庶務課長、生活相談員、看護主任、介護課長、介護主任、介護主任補、栄養課長
ちょうじゅ・広報委員会	4	年4回 不定期	各部門より選任の代表者 園だより編集委員
褥瘡対策委員会	12	第4水曜	施設長、各部門の褥瘡対策委員
感染症対策委員会	28	第2水曜 (随時)	施設長、各部門の感染症対策委員
入所判定委員会	41	適宜	施設長、生活相談員、介護支援専門員、看護主任、介護課長、介護主任、介護主任補、栄養課長
食事委員会	4	年4回 第3水曜	施設長、副施設長、庶務課長、生活相談員、看護主任、介護課長、介護主任、介護主任補、栄養課長

(3) 職員研修

施設外研修につきましては内容を検討した上で、必要なものに関しては積極的に受講いたしました。また、施設内における勉強会、専門職員による研修会も行い、計画的な実施・参加を促進することによって、職員の資質の向上を図り、その報告は回覧等で伝え、実際に即すようにいたしました。

なお、研修の実施状況は以下のとおりです。

① 施設内研修実施状況

開催日	内容	講師	記録	参加人員
H25. 4. 1~	新人職員研修	鈴木理学療法士他	有	10
4/22	排泄に関する研修会	㈱リブドゥ	有	10
7/5	スキンケアから考える清潔ケア	㈱リブドゥ	有	2
5回	口腔ケア研修	梅郷歯科・奥秋医師、介護課長、他	有	19
11回	リハビリに関する勉強会	鈴木PT	有	166
6回	ユニットケアについて	亀井主任他	有	85
6/17	ターミナルケアについて	Dr間宮	有	18
9/26	サービスマナー研修	介護課長	有	19
7/24	介護記録に関する勉強会	㈱ワイズマン	有	22
10/11	腰痛予防研修	鈴木PT	有	20
11/27・2/12	感染症対策	介護課長	有	29
2/14・2/26	虐待研修	施設長他	有	116
2/28	見守りについての意識向上	相談員	有	6
3/4・3/7	ユニット施設見学	紫水園	有	23
延人数				545

② 施設外研修受講状況

(人)

	福祉人材センター	全社協	全老協	東社協	東京都	関連行政	保健所	各自治体	その他	合計
受講延人員	施設長									0
	事務員			1	1				1	3
	相談員			5	1			2	3	11
	ケアワーカー			1	2		3		4	10
	看護師					2	1		1	4
	機能訓練指導員									0
	栄養士						9		1	10
	その他									0
受講総数				9	6		13	2	10	40
回数				7	5		8	2	7	29
記録	有	有		有	有	有	有	有	有	

③ 有資格者数 (H26. 3. 31現在)

社会福祉士	介護支援専門員	介護福祉士	ホームヘルパー
2	4	16	20

(4) 経理関係

年間契約の業者選定では、合見積りを取り、価格調整に努めました。
また、必要に応じて補正予算を編成しました。
本年度の収支状況については、別冊「決算書」のとおりです。

(5) 施設内整備

① 設備関係

- ・新施設開設に伴う諸設備の導入

(6) 防災管理

① 各種防災訓練実施状況

- (a) 毎月1回の定期防災訓練を下記のとおり実施しました。
 (b)

(H25.4.1~H26.3.31)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
訓練 の 内 容	避難誘導訓練	8日・ 17日	22日		24日	21日	18日		20日	18日	22日		12日	
	消火訓練	8日・ 17日	22日			21日	18日		20日	18日	22日		12日	
	通報訓練	17日	22日			21日			20日	18日	22日			
	地震訓練						18日						12日	
	図上訓練	17日			24日									
	夜間訓練 (夜間想定を含む)					21日			20日				12日	
	その他訓練	17日	22日	10・1 1・12・ 13・19日					16日		18日	22日	19日	
	内容	栓・消 火器・誘 導訓練	日勤 帯火災 想定 訓練	大会 連絡 網非常 訓練 非常 召集	自衛 消防 訓練 非常 訓練 非常 召集	風・土 砂災害 ・台 風・浸 水・停 電	夜間 想定 訓練	震災 訓練	応急 救護 訓練	夜間 ・火 災 想定 訓練	山林 火災 発生 想定 訓練	栓・消 火器・ 消防 設備 訓練	き異常 気象 ・雪 か 避難 口・ 緊急 車両 確保	震災 想定 訓練
参加 人数	職員	28	20	99	20	13	15	15	15	15	16	15	15	
	利用者					7							8	
消防署への通知		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※「特別養護老人ホーム栄光の杜」において、災害活動相互応援協定に基づく防災訓練荒天のため中止となった。

※自衛消防訓練技術審査会出場のため、秋川消防署員指導による訓練に参加。

※日の出町総合防災訓練に参加。

② 防災設備、器具等の点検状況

- (a) 防災訓練終了後に自主点検を次表のとおり行いました。また、自主点検チェック票、火気関係、閉鎖障害等の記録を整備し、この他に(有)多摩総合防災による点検をそれぞれ2回行いました。
 (b) 関東電気保安協会による電気関係の点検を当園担当者立会いのもと、各月一回行いました。

点検内容	回数		点検内容	回数	
	自主	業者		自主	業者
消火器具	12	2	非常警報設備・器具	12	2
避難器具	12	2	非常電源・配線	12	2
火気使用設備・器具	12	2	防災設備	12	2
危険物・設備	12	2			

Ⅲ 地域社会との交流

1. 地域との連携

(1) 招待行事

開催日	招待行事等
8月18日	地域交流納涼祭

2. 地域交流

(1) 地域行事等月別参加状況

開催日		参加行事等
月	日	
4	14(土)	ほうえい会・栄光の杜の内覧会
	15(日)	谷戸地域自然保存会平成23年度定期総会
	22(日)	第3自治会平成23年度定例総会
5	20(日)	谷戸地域自然保存会第1回清掃作業
6	16(日)	第3自治会納涼祭の準備会議
7	21(土)	ほうえい会・栄光の杜の納涼祭
	22(日)	谷戸地域自然保存会第2回清掃作業
	22(日)	第3自治会の納涼祭
	28(土)	日の出町夏祭り
8	4(土)	芳洋会・日の出ホームの納涼祭
	25(土)	泉会・日の出舎の納涼祭
	26(日)	第3自治会の納涼祭反省会及び秋祭り打ち合わせ会
	30(木)	東社協高齢者施設福祉部会秋川ブロック会
9	2(日)	第3自治会の防災訓練
	2(日)	第3自治会第2回常会
	4(火)	宝光保育園児の施設交流訪問
	16(日)	谷戸地域自然保存会第3回清掃作業
	30(日)	八幡神社・春日神社の礼大祭(祭礼)
10	13(土)	日の出町敬老福祉大会
	13(土)	災害活動相互応援協定に基づく防災訓練事前会議
	21(日)	ほうえい会・栄光の杜における災害活動相互応援協定に基づく防災訓練
11	9(金)	日の出町平井中学校職場体験学習受入れ
	30(金)	第3自治会女性の会懇談会
12	2(日)	第3自治会の三和会館大掃除・第3回常会・忘年会
1	1(日)	第3自治会新年会
	23(水)	日の出町高齢者福祉施設協議会施設長会

2	10(日)	第3自治会谷戸地域自然保存会玉国稲荷神社初午祭礼(稲荷講)
	24(日)	第3自治会第4回常会
3		

3. 慰問

(1) 地域年少者

来園日	内容	来園人数
9月4日	宝光保育園児〔プレゼント訪問交流〕	31名
11月6日	平井中学校職場体験 1年生	6名
11月9日	平井中学校職場体験 2年生	5名

(2) 地域外年少者

来園日	内容	来園人数
7月27日	書中見舞い〔武蔵野市〕	書面交流17名
1月1日	年賀状武蔵野市第三中学校〔年賀状交換交流〕	書面交流17名

(3) 行事等における演芸

来園日	内容	来園人数
8月18日	納涼祭	15名
12月8日	那覇太鼓	16名
1月11日	新年会(獅子舞)	1名

4. ボランティア活動

(1) 一般活動（前記の慰問を除く）

	クラブ	行事	他(囲碁等)
回数	105	0	89
実人員	8	0	3
延人員	840	0	267

(2) ボランティアとの交流

月日	事項
8月18日	納涼の夕べ招待

5. 他施設との連携

(1) 第三者委員会

会議名称	開催・出席
連絡会	4月20日・9月2日・1月24日・3月20日
定例会	平成25年02月07日
講演会	7月12日、10月25日

IV 行事・クラブ活動等

1. 行事の実施状況

実施日		行 事
月	日	
4	23 3、17、19 10、	お花見外出 企画外出 誕生祝
5	17、22、23 8 10	企画外出 誕生祝 お花見ドライブ
6	20、22、29 12 22 15	企画外出 (6/29 羽村動物公園) 誕生祝 お花見ドライブ 自衛消防審査会への応援
7	18、20、25 10 13~16	企画外出 誕生会 盆供養
8	8、16、17 14 18	企画外出 誕生祝 納涼祭
9	21、28 19~25 4 30	誕生祝 彼岸供養 宝光保育園 敬老来園 お月見
10	13 19、22 19	日の出町敬老福祉大会 企画外出 誕生会
11	16、22、28 5、6 16、23	企画外出 紅葉外出 (瀬音の湯) 誕生会
12	8 21、28 20、21、22	クリスマス会 誕生祝 ゆず湯
1	1 18、25 9	初詣 誕生祝 新年会
2	1、8 3	誕生祝 節分
3	6、15 8、15 16~23 1	企画外出 誕生祝 彼岸供養 ひな祭り

- ・各クラブ、ホーム喫茶は定期的開催。
- ・利用者懇談会、毎月開催（本館・新館 隔月毎）

2. クラブ活動の実施状況

(1) クラブ活動参加状況 (H26.3.31現在)

	男	女	計
在籍人員	31	105	136
加入実人員	29	100	129
未加入人員	2	5	7

(2) 各クラブ活動実施状況

絵画	参加者のADLを考慮して、塗り絵を中心に実施しました。利用者の皆様は、個性ある作品作りに楽しみながら参加され、充実した時間を過ごされていました。
書道	一年を通して季節や風物の手本を元に作品を書きあげ、作品は展示会へ出品しました。
音楽	ご利用者のリクエスト等で選曲したり、歌いながら、鈴、カスタネット、ハンドベル等の楽器を鳴らしたり、懐かしい歌を選曲して合唱され、話題なども取り入れて音楽療法を楽しまれています。参加者も昨年に比べ増えました。
歌謡	誰でも参加できるクラブを目指して、多数の利用者が参加されました。先生と一緒に懐かしい歌を歌い、また、最近ではご利用者のリクエストも増えて参加者も昨年の倍近く増えました。
華道	季節の花を中心に創作活動を行ないました。また、各利用者の個性ある作品は本館1階に展示しました。
詩吟	参加された皆様は大きな声で詩を読まれました。歴史を感じ取れるように、また、継続して参加できるように心がけました。

(3) クラブ別参加状況(重複参加あり) (H26.3.31現在)

	指導者	開催日	参加人員		
			男	女	計
絵画	担当職員	第2・4日曜日	5	38	43
書道	木村先生	第1水曜日	1	10	11
音楽	茂庭先生	第1・3火曜日	9	74	83
歌謡	三橋ボランティア	第2・4水曜日	9	68	77
華道	清水先生	第4日曜日	1	21	22
詩吟	高島・大島先生	第2・4土曜日	5	30	35
合計			30	241	271